

Press Release

2020年5月28日

DMG 森精機の工作機械に 株式会社ニコンの非接触レーザースキャナー 「LC15Dx」を搭載開始

DMG 森精機株式会社(以下、当社)と株式会社ニコン(社長:馬立 稔和、東京都港区、以下ニコン)は、2019年11月に包括的な業務提携を行うことで基本合意し、その後、2020年3月に正式契約を締結しました。

今回、この包括的な業務提携の一環として、ニコンの非接触レーザースキャナー「LC15Dx」を当社の工作機械に搭載することが決定し、両社は売買契約の締結に関し基本合意しました。

ニコンの非接触レーザースキャナー「LC15Dx」は高性能データ処理機能の搭載により、接触式の三次元測定機と同等の精度で、さらに高速に多点測定をすることが可能です。また、タッチプローブでの測定が困難な小寸法や複雑な形状の被検物など、さまざまな部品を非接触で効率よく測定することができます。

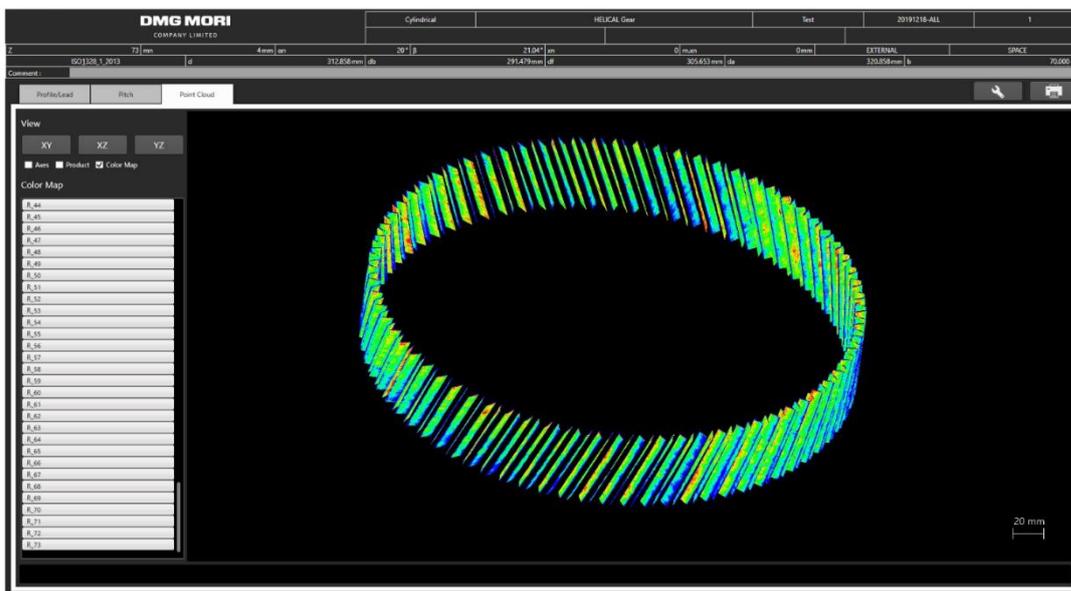
当社は独自の非接触機上計測システムにこの「LC15Dx」を組み込み、オプションとして一部の工作機械に搭載し、今秋より販売開始します。航空機や建設機械、エネルギー産業向けの大型ギヤやタービンブレードの計測・測定に最適で、加工工程の改善、加工精度の向上に貢献します。搭載機種は順次拡大予定です。

当社と光利用技術と精密技術をコアとし幅広い技術力を持つニコンのそれぞれのリソースを組み合わせることでシナジーを創出し、DMG 森精機とニコンは共に、革新的なソリューションをお客様に提供していきます。

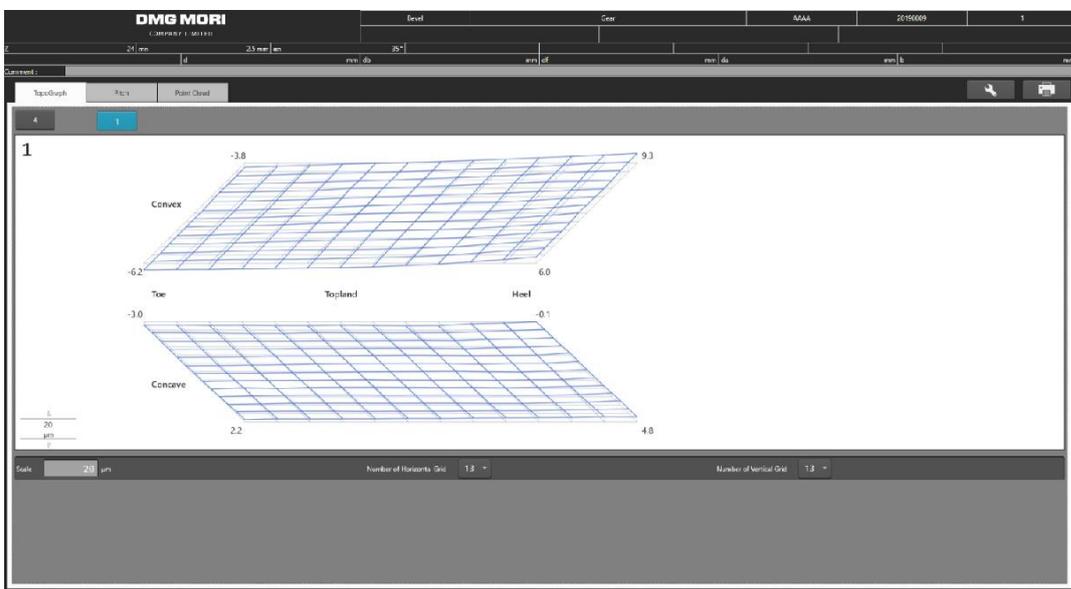


ニコンの非接触レーザースキャナー「LC15Dx」搭載イメージ

※現時点の外観デザインであり、今後変更する可能性があります。



カラーマップ ※設計データとの誤差カラーマップ



トポグラフ ※ベベルギヤ歯面評価結果

以上